

静岡大学 海外研究室交流プログラム(SSSV)

情報学部狩野研究室

B4 崎下雅仁・服部充・島田渉平・谷口諒輔・夫馬麻紗子・箕輪峻



淡江大学について

淡江大学は新北市淡水区にある台湾の私立総合大学である。現在は、淡水、台北、蘭陽、サイバーキャンパスと4つのキャンパスを有し、10学部、28,000人の学生が在籍する。



淡江大学・淡水キャンパス



訪問場所

台湾



訪問期間(11/25日～12月4日)

- 11/25 台湾到着
- 11/26 台北市内見学
- 11/27 高雄見学
- 11/28 中央研究院で
- 11/29 自由行動
- 11/30 淡江大学シンポジウム
- 12/1 自由行動
- 12/2 九份見学
- 12/3 中正紀念堂・猫空見学
- 12/4 帰国

淡江大学シンポジウム

静岡大学狩野研究室による発表

- ▶ 自然言語処理による医療情報抽出
- ▶ HMMによる日本語音声合成の手法とその性能評価
- ▶ バーチャルリアリティを用いた音声認識システムの構築と評価
- ▶ 格文法を用いた司法試験自動解答器の構築
- ▶ 相違自動生成のためのタイミング予測とその評価
- ▶ 人狼知能における意味構造に基づく自然言語からプロトコルへの自動変換

淡江大学戴(Day)研究室による発表

- ▶ ソーシャルメディアに関する消費者レビューのためのディープラーニングによる感情分析
- ▶ ポートフォリオ最適化におけるRobo-Advisorsのディープラーニング
- ▶ ダイナミックメモリネットワークを用いた質問応答システムのためのディープラーニング



シンポジウムの様子



食事会

紅樓(ホンロウ)餐厅

- ▶ 100段ほどの階段を上ったところに位置し、淡水の景観が眺められる場所としても有名。
- ▶ 1899年に完工し、100年以上の歴史をもつ建築物である。赤レンガとアーチ型の回廊が特徴のコロニアル建築という建築様式になっている



入り口にはウェルカムボードが



淡水ならではの料理をいただいた

台北市内見学

～台湾のご飯～



小籠包や東坡肉(トンポーロー)



お茶の葉を使った料理



牛肉麵

故宮博物院



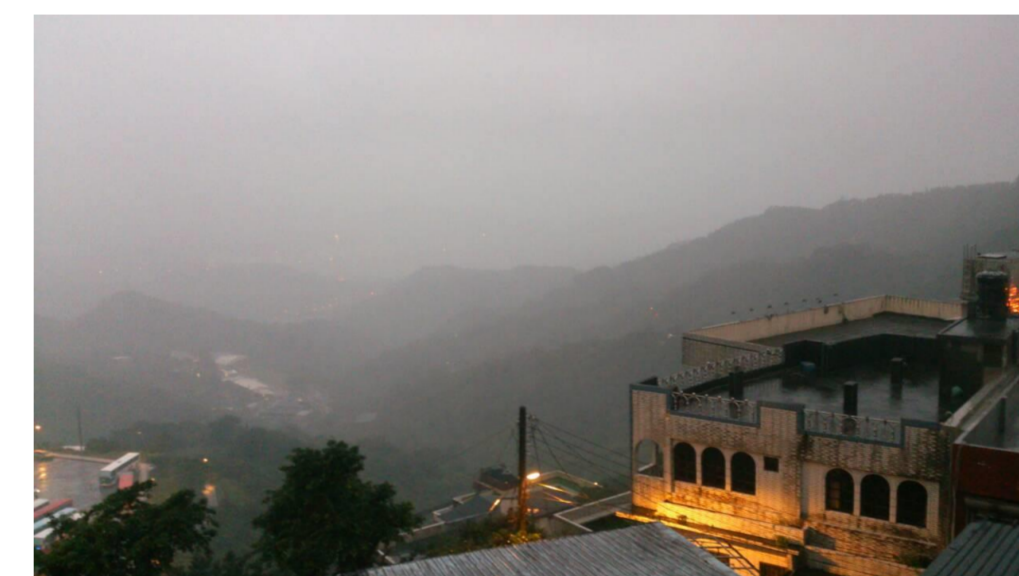
▶ 中華民国の国立博物館のうちの1つであり、696,000個以上の古代の中国の人工品および美術品を所蔵している。ほとんどの収集物は中国の古代皇帝によってあつめられたものである。

龍山寺



- ▶ 本尊は観世音菩薩であるが、現在では道教や儒教など様々な宗教と習合しており孔子や関帝、媽祖(まそ)などの神が祀られている。
- ▶ 神は大小合わせて100以上に及ぶ。人々は様々な神が祀られた7つの香炉を順に廻りながら、それぞれの神に参拝する。
- ▶ 台湾式の占いができる。

九份見学



茶芸館【阿妹茶酒館】



お茶の淹れ方

- 1茶壺(急須)に熱湯を入れて温める
- 2中の湯を捨て茶壺に茶葉を入れる
- 3すぐに蓋をして茶壺の上から熱湯を注ぎ、40秒間蒸らす
- 4その間、茶杯(茶碗)の中に聞香杯を重ねたまま、溢れるほどお湯を注ぎ温めておく
- 5中のお湯を捨て、今度は重ねずに茶盤の上に並べ、聞香杯に茶海のお茶を注ぐ
- 6聞香杯の上に茶杯を被せ、手で押さえてそのまま引っくり返し、お茶を茶杯に移す
- 7空の聞香杯の香りを楽しむ
- 8茶杯のお茶を飲んで味わう



高雄見学

- ▶ 高雄市は台湾南部に位置する台湾第二の都市
- ▶ 台北から高雄までは新幹線(高鐵)で1時間半ほどで行ける。



この新幹線は日本の車両技術が始めて海外に輸出・導入されたものである



龍虎塔(ロンフーター)



1976年に創立された、蓮池潭に位置する2つの塔と龍の入口と寅の出口で構成された建物。建物の龍の口から入り、虎の口から出ることによって、災いなくなり、福が来るそうだ。十二支のなかで、龍が最もよい動物で、寅が一番悪い動物といわれてたためだそう。

最後に

- ▶ 自分の進めている研究を学外に向けて英語で発表するという貴重な経験を得た。
- ▶ 周辺分野の研究者や学生の発表を聴講したりディスカッションをすることで現在進めている研究に対する意欲が向上した。
- ▶ 英語のリスニングやスピーキングをもっと勉強しなければいけないと感じた。
- ▶ 飲食店では英語を話せる人が多くいることが分かり、英語の大切さを学んだ。
- ▶ 台湾の様々な場所を見学して台湾における文化・価値観を深く理解することができた。



外出時に置き傘は必須